

聖徳大学大学院  
通信教育課程 児童学研究科

博士前期課程／博士後期課程

共通

大学

短期大学部

大学院

レポート作成にあたって 46

お知らせ 47

2008年度 9月修了予定学生へ 48

夏期スクーリング・修士論文発表会日程 49  
(博士前期課程)

夏期修了論文指導について 54

科目終了試験について 56

七転び八起き 58

受験申込票 59

2008年度  
夏期スクーリング申込書 61

2008年度  
夏期スクーリング入寮申込書(女子) 63



# レポート作成にあたって

大学院児童学研究科  
生徒指導・進路指導  
生徒指導・進路指導演習

増田 實

次の諸点を十分考慮してレポートを作成するよう望みます。

- ・ テーマの意味を汲みとり吟味すること。
- ・ テーマに関する文献を3～5冊読了すること。
- ・ 論述の要点や文脈を整理して記すこと。
- ・ 定められた字数内で過不足なく要約すること。
- ・ 引用文献、参考文献を区別して明示すること。

引用の場合には、それを明示し(〈例〉「…」<sup>1)</sup>)、引用文献と符合するように示し、  
頁数も示すこと。(不明のときには他の学術論文を参照する)

〈例〉<sup>1)</sup>著者、著者名、出版社、出版年、P.1あるいはPP.1-3

- ・ 十分推敲し、誤字・脱字に留意すること。

大学院レベルのレポートであることを自覚し、深さと濃さが含まれる論述をするよう  
求めています。また、1回のレポートのみでパスする、と安易に考えないよう願って  
おきます。



# お知らせ

## 学習相談会の開催について（予定）

本研究科博士前期課程を修了した先輩が、悩める皆さんの相談に乗ってくださいます！！個別に科目の学習方法、文献収集、試験対策、統計知識の修得、論文作成など自らの体験談をもとに、丁寧に教えてくださいますよ。何から手をつけ始めたらいいのかわからない、こんなこと聞いたらはずかしいかも…と思ってらっしゃる方はお気軽におしゃべりをしに来る感覚でどうぞ♪ 事前の申込みは必要ありません。

| 開催日                            | 時間                     | 場所          |
|--------------------------------|------------------------|-------------|
| 8/3（日）、8/24（日）、1/11（日）、3/22（日） | 11：00～15：00の間<br>出入り自由 | ※当日連絡いたします。 |

※科目終了試験実施日の午後に行います。

## 履修の順序について

「生徒指導・進路指導」「生徒指導・進路指導演習」の履修について、担当教員の先生より履修順序について指示がありました。

「生徒指導・進路指導」を修得してから、「生徒指導・進路指導演習」にかかるのが望ましい。

「生徒指導・進路指導」 → 「生徒指導・進路指導演習」

# 2008年度 9月修了予定学生へ[再掲]

## 修士論文に関わる今後のスケジュール

### 1. 修了予定届の提出

2008年9月修了を希望する場合、下記期日までに「履修と研究の手引」巻末様式6「修了予定届」を提出してください。

※なお「修士論文正式決定題目届書」(「履修と研究の手引」巻末様式7)の提出も必要になります。

**「修了予定届」**

**2008年6月13日(金)必着**

### 2. 題目の修正

修士論文の題目修正を希望する場合、下記期日までに「履修と研究の手引」巻末様式8「修士論文題目修正届」を提出してください。なお修正は1度のみ受付けます。

**2008年6月20日(金)必着**

### 3. 修士論文の提出期限

|          |                                                       |
|----------|-------------------------------------------------------|
| ● 論文提出   | <b>2008年7月 4日(金) 必着</b>                               |
| ● 論文要旨提出 | <b>2008年7月11日(金) 必着</b>                               |
| ● 提出部数   | 論文(資料含む) 3万字以上      3部<br>論文要旨      4,000字程度      20部 |

※論文、及び要旨は、A4版横書き、1ページ40字×30行(1,200字)とし、ワープロで作成する。

詳細は「履修と研究の手引」を参照してください。

※論文提出にあたっては、**修士論文受理願(「履修と研究の手引」巻末9)を同封**してください。

### 4. 修士論文審査・最終試験

|        |                                  |
|--------|----------------------------------|
| ● 審査日程 | <b>2008年8月16日(土) 10:00~17:00</b> |
| ● 諮問時間 | 1人 約25分(発表10分、質疑応答15分)           |

### 5. 修了式(卒業式)

9月中旬~下旬



# 夏期スクーリング・修士論文発表会日程

## (博士前期課程)

夏期スクーリングを、次のスケジュールで実施します。なおスクーリングは以下①～③の条件を満たしている科目が受講可能です。

- ①履修登録をしている。
- ②「2008夏期スクーリング・修士論文発表会申込書」(本冊子巻末に挿入)で申込みをしている。  
**申込締切：6月28日(土)必着**
- ③レポート第1課題を締切日までに提出し合格、もしくは合格見込みである。  
**提出締切日：6月 6日(金)**

### 夏期スクーリング日程

| 科 目                      | スクーリング担当教員  | 日 時              |             |
|--------------------------|-------------|------------------|-------------|
| 修士論文指導教員面接(2008年4月入学生対象) |             | 8月 3日(日)         | 13:00～      |
| 児童発達評価演習                 | 小熊 均        | 8月 4日(月)、5日(火)   | 9:30～16:40  |
| 発達臨床学演習                  | 都築 忠義       | 8月 6日(水)、7日(木)   | //          |
| 学校カウンセリング演習              | 鈴木 由美       | 8月 11日(月)、12日(火) | //          |
| 修士論文口頭試問(2008年9月修了予定者)   |             | 8月16日(土)         | 10:00～17:00 |
| 乳幼児発達心理学演習               | 会津 力        | 8月18日(月)、19日(火)  | 9:30～16:40  |
| 保育社会学演習                  | 木村 敬子       | 8月18日(月)、19日(火)  | //          |
| 児童保健学演習                  | 野原 八千代      | 8月20日(水)、21日(木)  | //          |
| 修士論文構想・中間発表会             |             | 8月23日(土)         | 10:00～17:00 |
| 児童教育社会学演習                | 木村 敬子       | 8月25日(月)、26日(火)  | 9:30～16:40  |
| 保育表現演習                   | 幸田 眞希、三谷 亜矢 | 8月25日(月)、26日(火)  | //          |
| 生徒指導・進路指導演習              | 増田 寛        | 8月28日(木)、29日(金)  | //          |

※統計学 授業は日程が決まり次第お知らせします。

※受講者には、事前に受講許可通知を送付します。



## スクーリング講義内容等

| 発達臨床学演習／都築 忠義 先生     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 授 業 計 画              | <p>1 スタディ・ガイドを理解しておいてください。</p> <p>2 検査法については理解しておいて欲しいのですが、各検査についての予習は必要ありません。</p> <p>3 受講生は各種の心理検査を受検し、自分で採点し解釈しながら心理検査の長所・短所、心理検査の限界を理解することとなります。</p> <p>4 スクーリング終了後、1ヶ月以内にレポートを提出し、レポート内容を添削し評価します。</p>                                                                                                                                     |
| 準備する物                | ・2B程度の濃さの鉛筆 ・消しゴム ・定規 ・秒針のある腕時計、もしくは時計                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 児童教育社会学演習／木村 敬子 先生   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 授 業 計 画              | <p>・事前に、スタディガイド第1回～9回を復習しておいてください。</p> <p>・スタディガイド第4・7回の主要文献（計3篇）を持参してください。これらについてゼミでレポートできるよう準備しておいてください。</p> <p>その他の文献について、受講者数決定後に連絡する場合があります。</p>                                                                                                                                                                                          |
| 準備する物                | 特になし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 児童発達評価演習／小熊 均 先生     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 授 業 計 画              | <p>本講は2つの視点を柱に進められる。1つは、人になるものであり、かつ多面的な存在であること。つまり、発達をどのように捉え、どのような詳細があるか、を考える。</p> <p>2つ目は、人間の能力や特性を測定するとはどのようなことか、また、今までにどのような方法が開発されてきたか、を考える。</p> <p>最後に、手元にある、各種の検査を紹介する。</p>                                                                                                                                                            |
| 準備する物                | 特になし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 学校カウンセリング演習／鈴木 由美 先生 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 授 業 計 画              | <p>学校カウンセリング演習では3つのことを学びたいと考えている。</p> <p>1 学校カウンセリング基礎・理論<br/>定義を学ぶ。カウンセリングの説明</p> <p>2 学校カウンセリング技法（人間関係作りの体験）<br/>リレーション作りが大切なので、対人関係ゲーム、構成的グループ・エンカウンター、風景構成法を行い、ふれあい経験をさせる。</p> <p>3 学校カウンセリング実際（事例 不登校 校内暴力 緊急介入）<br/>学校での方法を学ぶ ①インテーク面接 ②アセスメント<br/>③コンサルテーション ④コーディネーションシステムなど実際のケースから、援助方法を学ぶ。</p> <p>楽しく、しかも役にたつスクーリングにしたいと願っています。</p> |
| 準備する物                | 対人関係ゲーム、構成的グループ・エンカウンターを行います。<br>動きやすい服装でお願いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                               |



| 保育社会学演習／木村 敬子 先生 |                                                                                                                                                                                                                          |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 授 業 計 画          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的には、こちらで用意した文献を読みすすめてゆきます。</li> <li>・ スタディガイドをよく読んでおき、当該ページを持参すること。</li> <li>・ 所有している「使用文献」のうち、すでに読んだものや関心の深いものを持参すること。</li> <li>・ その他の文献について、受講者数決定後に連絡する場合があります。</li> </ul> |
| 準備する物            | 特になし                                                                                                                                                                                                                     |

| 保育表現演習／幸田 眞希 先生、三谷 亜矢 先生 |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 授 業 計 画                  | スタディガイド「表現」の部分に目を通しておく。 |
| 準備する物                    | 動きやすい服装で参加する。           |

| 児童保健学演習／野原 八千代 先生 |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| 授 業 計 画           | スタディガイドをよく読んでおき、当日は該当ページを持参すること。 |
| 準備する物             | 特になし                             |

| 乳幼児発達心理学演習／会津 力 先生 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 授 業 計 画            | <p>本演習では比較行動学の観点から、就学前の子どもに関する諸発達について、主として観察的研究によってまとめられた論文を紹介する。受講生は修士論文の研究法にも参考になるであろう。</p> <p>授業の進め方：予め送付した論文をよく読み、概要を把握しておくこと。スクーリングでは、それぞれの研究の進め方、考え方、まとめ方について討議及び講義をする。</p> <p>対象とする論文<br/>「乳幼児のヒューマンエソロジー ―発達心理学の新しいアプローチ―」 プレーン出版</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 就学前の子どもの遊びと社会的相互作用のパターン</li> <li>2. 幼稚園児における社会的発達の諸側面―集団への導入場面を中心に―</li> <li>3. 母子分離に問題のある子どもとない子どもの社会的行動の比較</li> </ol> |
| 準備する物              | <p>予め送付する論文（コピー）を持参すること</p> <p>よく読んでおくこと</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

| 生徒指導・進路指導演習／増田 實 先生 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 授 業 計 画             | <p>学校教育における生徒指導・進路指導を実践していく際の個別的方法の代表的なひとつと考えられているカウンセリングについて、体験的に修得するようすすめていく（体験的アプローチ）。</p> <p>本授業の履修者が相互に、「聴き手」「話し手」「観察者」の役割をとり、カウンセリング的な場面を設定（カウンセリング・ロールプレイ）してその演習をくり返しおこなう。その後、その録音を聴取してふり振り返り検討を実施する。</p> <p>このロールプレイ実施前に、履修者の相互交流的エクササイズを併せ実施する予定である。</p> <p>履修にあたっては、下記の文献を読了し、当日持参するよう求めておく。</p> |
| 準備する物               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・西光義敏：暮らしのなかのカウンセリング 有斐閣 1984（初版）</li> <li>・増田實：問題解決的／成長促進的援助 ナカニシヤ出版 2005</li> <li>・原稿用紙（400 字用）数枚</li> <li>・テープレコーダーなど（録音用）、録音テープ（片面 30 分以上用 1 本）、原稿用紙（400 字詰、数枚）</li> </ul>                                                                                      |

| 統計学     |                                              |
|---------|----------------------------------------------|
| 教室      | 5401 教室（5号館4階）※パソコン教室で統計ソフトを使つての講義です。        |
| 授 業 計 画 | 修士論文のためのデータ分析を行うにあたり、その予備的な統計の知識を習得することをめざす。 |
| 準備する物   | 各自の修士論文計画書                                   |
| 対象      | 修士論文発表会で発表済、または発表予定の学生                       |

## 来校の際の注意事項

- ・スクーリング期間中は学食を営業しています。（詳細は追って連絡）
- ・図書館内での飲食はできません。
- ・学内は禁煙となっています。
- ・駐車場がないため自家用車での来校はできません。

## 学生寮の利用

夏期スクーリング時に、宿泊施設として本学学生寮を利用できます。（1泊2食4,200円、女子のみ）希望者は巻末の申込書にて、**6月28日（土）まで**にお申込みください。

## 宿泊施設のご案内（参考）

- ・ザ・クレストホテル柏  
JR柏駅西口徒歩2分  
TEL. 04(7146)1111
- ・ホテルサンガーデン柏  
JR柏駅東口徒歩2分  
TEL. 04(7166)3111
- ・ビジネスホテル ゲイツ・イン  
JR松戸駅徒歩1分  
TEL. 047(368)8111





・ホテル千壇家

JR松戸駅徒歩5分  
TEL. 047 (362) 2651

・ホテルシノザキ

JR松戸駅西口徒歩5分  
※ウィークリーマンション  
TEL. 047 (367) 3000

・サンホテル浅草

銀座線田原町駅より徒歩2分  
都営線・東武線 浅草駅より徒歩5分  
TEL. 03 (5828) 3351

・ウィークリーマンション東京

JR日暮里駅、上野駅周辺など多数  
TEL. 03 (3434) 3939

・レオパレス21

JR松戸駅、柏駅など多数  
TEL. 0792 (84) 5621

※インターネット等での予約サイト

楽天トラベル <http://travel.rakuten.co.jp/>

※ツアープランナーオブジャパン (クリスタル  
ホール2階) でもご紹介しています。

TEL. 047 (360) 5911

## 学生会館のご案内

### 1泊2食付 5,040円

・ドミー新松戸(男性)

千葉県松戸市横須賀1-6-5  
JR常磐線「新松戸駅」徒歩約15分  
JR武蔵野線「南流山駅」徒歩約13分  
総武流山電鉄「小金城址駅」徒歩約5分)

・ドミトリ綾瀬2レディース(女性)

東京都葛飾区小菅2-13-20  
東京メトロ千代田線「綾瀬駅」徒歩約12分  
京成本線「堀切菖蒲園駅」徒歩約10分

### 問い合わせ先

〒101-8621  
東京都千代田区外神田2-18-8  
株式会社共立メンテナンス 担当：大西  
TEL：03-5295-7791  
FAX：03-5295-5906

※入館をご希望の場合は、**直接共立メンテナンスへ連絡してください**。問い合わせの際には『聖徳大学通信教育部の学生です。』と必ず伝えてください。

※なるべく利用日の**1週間前までにお申込みください**。(直前ですと、お部屋をお取りできない可能性があります。)

※満室になり次第、締切りとさせていただきます。  
キャンセルの場合は**3日前まで**に必ずご連絡ください。

## 勤務先へのスクーリング 出席依頼について

スクーリングの申込みにあたり、希望者には「スクーリング出席依頼状」を発行しています。スクーリングの意義を述べ、あわせて学生の出席について特別の理解と援助を与えていただきたい旨を文部科学省及び本学より、勤務先の所属長へお願いする依頼状です。申込みの際には、下記期限内に「履修と研究の手引き」(巻末様式19)をコピーの上、手数料300円と返信用封筒(宛先明記、80円切手貼付)を同封してください。

**申込締切日：6月28日(土)**

## 学生旅客運賃の割引について (科目等履修生を除く)

スクーリング・科目終了試験・オリエンテーションなどに出席する場合、鉄道・空路などの乗車距離が一旅客鉄道会社につき片道101Km以上の区間に渡るとき、「学生旅客運賃割引証」が発行されます。JR、東武、名鉄、近鉄、東海汽船、JR高速バス等は2割引となります(JRグループ全体で、一社として扱う)。**返信用封筒(宛先明記、80円切手貼付)を同封の上**、「2008年度版履修と研究の手引き」(様式23)で申込んでください。

# 夏期修了論文指導について

修士論文指導を下記の通り実施します。①、③～④の申込方法は次の通りです。

申込方法：本冊子巻末「2008夏期スクーリング・修士論文発表会申込書」で申込みします。

③、④の発表希望者は、「修士論文発表会発表許可願」（「履修と研究の手引」巻末様式5）も同封してください。

※聴講希望者は本冊子巻末「2008夏期スクーリング・修士論文発表会申込書」の聴講申込欄に○印をしてください。

**締切日：6月28日(土)必着**

| 項 目                             | 日 時      |                             |
|---------------------------------|----------|-----------------------------|
| ①指導希望教員との面接<br>(2008年4月入学生主対象)  | 8月3日(日)  | 13:00～<br>午前中は科目終了試験        |
| ②修士論文口頭試問・最終試験<br>(2008年9月修了予定) | 8月16日(土) | 10:00～15:00<br>(申込者数により変更有) |
| ③修士論文構想発表会<br>④修士論文中間発表会        | 8月23日(土) | 10:00～15:00<br>(申込者数により変更有) |

※論文発表会の詳細は「履修と研究の手引」21ページでご確認ください。

※①の面接教員については、決まり次第お知らせします。

※③④について申込者・聴講者には発表スケジュールなどの詳細を追ってお送りします。

## 指導希望教員との面接(2008年4月入学生主対象)

提出された「研究分野調査」をもとに、学習アドバイザーの教員を中心に修士論文の指導教員を調整しています。指導教員(仮)が決まりましたら、「論文面接指導申込書」（「履修と研究の手引」巻末様式4）で申込みをしてください。面接の結果、希望する研究テーマと面接教員の研究領域が合わなかった場合は、他の教員を紹介していただいてください。

## 修士論文構想発表会

### 参加資格

- ・7月の科目終了試験までに、「児童研究基礎論」と、各自の主領域の基礎科目（「児童教育学基礎論」、「児童発達学基礎論」、「保育原理特論」のいずれか1科目）、合計2科目の単位を修得していること。
- ・事前に指導教員より質問票や面接等を通し発表当日までに3回以上の論文指導を受けていること。（論文面接指導申込書・質問票を利用してください。）
- ・「修士論文発表会発表許可願」（「履修と研究の手引」巻末様式5）で、発表までに指導教員より発表許可を受けていること。

※2007年度10月入学生で今回発表できない学生は、修了が半年延期になります。

※領域毎に教室が分かります。発表する領域は、指導教員の領域になります。

※同領域の他学生の発表も聴講してください。



## 修士論文中間発表会

※構想発表会と同時開催

### 参加資格

- ・2008年3月もしくはそれ以前に開催した「修士論文構想発表会」で発表していること。
- ・構想発表会で発表してから、中間発表会までに指導教員より質問票や面接等を通し3回以上の論文指導を受けていること。(論文面接指導申込書・質問票を利用してください。)
- ・「**修士論文発表会発表許可願**」(「履修と研究の手引」巻末様式5)で、発表までに指導教員より発表許可を受けていること。

## 修士論文口頭試問・最終試験

「2008年9月修了予定学生へ」のページで確認してください。

修士論文発表会要旨の書式(例)(1枚目)

2008年8月23日

修士論文構想(中間)発表会要旨

指導教員 聖徳太郎 先生  
2001074001 松戸 聖子

○○主題○○  
—○○英文題○○—

以下本文

- ・A4用紙を使用し、片面を印刷
- ・ワープロで作成
- ・左肩をホチキスで止める

## 教員の研究室一覧

(敬称略)

| 教員氏名  | 研究室番号 | 教員氏名   | 研究室番号 | 教員氏名   | 研究室番号 |
|-------|-------|--------|-------|--------|-------|
| 家近 早苗 | 3612  | 次良丸 睦子 | 3213  | 牧 昌見   | 3218  |
| 有働 玲子 | 6302  | 末永 清   | 3116  | 牧野 由美子 | 3A03  |
| 小熊 均  | 3921  | 鈴木 由美  | 3A14  | 松浦 信夫  | 3311  |
| 木村 敬子 | 3312  | 高尾 公矢  | 3313  | 宮川 三平  | 3912  |
| 小泉 卓  | 3418  | 梶 瑞希子  | 6307  | 宮本 茂樹  | 6309  |
| 腰川 一恵 | 3310  | 都築 忠義  | 3912  | 三谷 亜矢  | 7623  |
| 小杉 洋子 | 3519  | 所 敏治   | 6203  | 村田 カズ  | 6302  |
| 小玉 武俊 | 6404  | 仲瀬 律久  | 8710  | 室田 洋子  | 3310  |
| 齋藤 新治 | 3216  | 野原 八千代 | 6306  | 百瀬 定雄  | 3304  |
| 相良 順子 | 3309  | 深津 時吉  | 7324  | 森 聖雨   | 8717  |
| 佐藤 三郎 | 8711  | 福沢 周亮  | 8712  | 吉田 佐治子 | 3117  |
| 沢崎 真史 | 3317  | 古橋 和夫  | 6303  |        |       |
| 塩 美佐枝 | 3811  | 前 典子   | 3811  |        |       |

※研究室番号より所在場所がわかります。

千桁の数字は「号館」を表します。

百桁の数字は「階数」を表します。なおAは10階です。

下二桁はその階の研究室の「番号」です。

(例) 3214研究室→3号館2階の14番の研究室

各号館の所在(「履修と研究の手引」150ページ「校舎配地図」を参照してください。)

- ・8号館～クリスタルホール
- ・3号館～大学地 奥の建物(3号館入口より入ったフロアは、6階になります)
- ・7号館～正門から正面に見える建物(学生入口より地下へ降りる)
- ・6号館～壁画のある建物

# 科目終了試験について

## ◎試験申込みについて

### ①受付期間

#### 平成20年度 科目終了試験 手続日程

| 事 項    | 期 日      | 時 間   | 受付開始     | 受付締切     | レポート締切         |
|--------|----------|-------|----------|----------|----------------|
| 科目終了試験 | 7月 6日(日) | 9:00～ | 5月26日(月) | 6月 6日(金) | 5月 2日(金) [締切済] |
|        | 8月 3日(日) | 9:00～ | 6月23日(月) | 7月 4日(金) | 5月23日(金) [締切済] |
|        | 8月24日(日) | 9:00～ | 7月 7日(月) | 7月18日(金) | 6月20日(金)       |

※年間の予定は「履修と研究の手引」でご確認ください。

締切りはすべて消印ではなく**必着**になります。

**平成20年度の試験申込みから、『聖徳通信4月号』巻末または、平成20年度「履修と研究の手引」巻末にあります新しい科目終了試験 受験申込票をお使いください。**

### ※科目終了試験 申込科目の制限について

**7/6と8/3、8/3と8/24の科目終了試験日については、実施日の間隔が詰まっており、次の試験日までには前回試験の結果が判明しないことも予想されます。同じ科目は申込みないようにしてください。(「履修と研究の手引」4ページ参照)**

### ※レポート締切日について

申込期間内にレポート評価が返送されない場合、見込みで申込んでください。

その際、任意用紙に科目名・未着課題(第1課題、第2課題)を明記してください。

②1回の試験における受験科目数は3科目までです。

③科目終了試験 受験申込票を送付する際は、長3サイズの任意の封筒を使用してください。  
(第1種郵便が適用されますので80円切手を貼ってください)

## ◎受験許可について

①科目終了試験 受験申込票を受理後、受験許可証を交付します。受験許可証は遅くとも試験日の1週間前までに届くように発送します。**1週間前になっても届かない場合は、お問い合わせください。**

(科目終了試験 受験申込票は『聖徳通信4月号』巻末もしくは、平成20年度「履修と研究の手引」巻末の用紙を使用)

②科目試験受験票は、到着後その内容を速やかに確認し、不審な点があればお問い合わせください。

## ◎試験当日の注意事項

### ①試験当日持参するもの

(1)科目試験受験票 (2)学生証 (3)筆記用具

### 注意

- 科目試験受験票を紛失あるいは忘れた場合は、試験前に試験監督(松戸試験場は通信教育学務課)に申し出て、再発行の手続きをしてください。
- 試験当日の科目変更はできません。(白紙でも氏名・学籍番号を記入して提出してください)

### ②試験時間割

|      |          |          |          |
|------|----------|----------|----------|
| 9:00 | 10:00    | 11:00    | 12:00    |
| 試験開始 | 1科目め試験終了 | 2科目め試験終了 | 3科目め試験終了 |



**注意**

1. 遅刻者が入室できるのは、試験開始より 20 分以内です。(9:20 まで)
2. 試験開始後 30 分より、途中退室を認めます。答案提出後は、他の学生の迷惑とならぬよう静かに退室してください。

科目終了試験当日(日曜日)の欠席、遅刻等の連絡先は

**休日専用ダイヤル 047 (365) 1148**

です。おかけ間違いのないようお願いいたします。

**◎受験上の注意**

- ①試験場では、試験監督の指示に従ってください。
- ②答案の記入は、ペン、ボールペン、または鉛筆(HB)を使用してください。
- ③試験問題受領後の棄権は認めません。  
(受け取った答案用紙は、白紙でも必ず氏名・学籍番号を記入の上提出してください)
- ④答案と一緒に受験許可証を提出してください。(※問題用紙も提出のこと)
- ⑤不正行為を行った場合、また試験監督の指示に従わなかった場合は、受験が無効となります。
- ⑥各科目とも教科書・参考書・辞書などは使用できません。
- ⑦自家用車の乗り入れはできません。  
※松戸試験場は試験当日、正門及び7号館の学生玄関入口に試験教室を掲示しますので、必ず確認してください。短大部とは教室が異なりますので、ご注意ください。  
※松戸以外の試験場は、開始時間の直前まで入室できないことが多いので、ご承知おきください。

申込方法が変わりました。新しい用紙をコピーして使ってください。

**平成20年度 7月6日 科目終了試験場**

|          | 都市名 | 試験場           |          | 都市名 | 試験場            |
|----------|-----|---------------|----------|-----|----------------|
| <b>A</b> | 札幌  | 北海道教育会館       | <b>H</b> | 横浜  | ウィリング横浜        |
| <b>B</b> | 盛岡  | 盛岡スコール高等学校    | <b>I</b> | 長岡  | 長岡高齢者センター けさじろ |
| <b>C</b> | 仙台  | ショーケー本館ビル     | <b>J</b> | 甲府  | 甲府湯田高等学校       |
| <b>D</b> | 山形  | ヤマコーホール(山交ビル) | <b>K</b> | 名古屋 | 愛知県青年会館        |
| <b>E</b> | 水戸  | 水戸短期大学        | <b>L</b> | 大阪  | 新大阪丸ビル         |
| <b>F</b> | 高崎  | 高崎商工会議所       | <b>M</b> | 福岡  | 福岡大学           |
| <b>G</b> | 松戸  | 聖徳大学(本学)      | <b>N</b> | 那覇  | 興南高等学校         |

※松戸以外は、開始時間の直前まで入室できない試験場が多いのでご承知おきください。

◎科目終了試験場の地図は、巻末に掲載しています。

試験場は以前に配布したものから変更になっている場合もございます。必ずご確認ください。

◎締切日が迫っている時は、速達や着日指定で送ってください。関東近辺からでも、前日、前々日に投函しても届かない場合がありますので、郵便事情を考慮して申込んでください。

科目終了試験 受験申込票

|        |                                                                                                                         |                                    |                 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 学籍 No. | <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> | 学籍番号バーコード貼付<br><br>※バーコードを必ず貼付すること | 試 験 日           |
| 氏 名    |                                                                                                                         |                                    | 年      月      日 |
|        |                                                                                                                         |                                    | 会      場        |
|        |                                                                                                                         |                                    |                 |

キ  
リ  
ト  
リ

|       |                              |                    |                                                    |       |
|-------|------------------------------|--------------------|----------------------------------------------------|-------|
|       |                              | ※該当があれば○を付けてください   | ※左記科目がレポート不合格または試験合格により受験できない場合の振替希望科目があれば記入してください |       |
| 科 目 名 | 科目コード                        | 備 考                | 優先順位                                               | 科 目 名 |
|       | 科目バーコード貼付<br>※バーコードを必ず貼付すること | レポート結果待ち<br>試験結果待ち | 1                                                  |       |
|       | 科目バーコード貼付<br>※バーコードを必ず貼付すること | レポート結果待ち<br>試験結果待ち | 2                                                  |       |
|       |                              |                    | 3                                                  |       |
|       | 科目バーコード貼付<br>※バーコードを必ず貼付すること | レポート結果待ち<br>試験結果待ち | 4                                                  |       |

キ   リ   ト   リ

科目終了試験 受験申込票

|        |                                                                                                                         |                                    |                 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 学籍 No. | <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> | 学籍番号バーコード貼付<br><br>※バーコードを必ず貼付すること | 試 験 日           |
| 氏 名    |                                                                                                                         |                                    | 年      月      日 |
|        |                                                                                                                         |                                    | 会      場        |
|        |                                                                                                                         |                                    |                 |

キ  
リ  
ト  
リ

|       |                              |                    |                                                    |       |
|-------|------------------------------|--------------------|----------------------------------------------------|-------|
|       |                              | ※該当があれば○を付けてください   | ※左記科目がレポート不合格または試験合格により受験できない場合の振替希望科目があれば記入してください |       |
| 科 目 名 | 科目コード                        | 備 考                | 優先順位                                               | 科 目 名 |
|       | 科目バーコード貼付<br>※バーコードを必ず貼付すること | レポート結果待ち<br>試験結果待ち | 1                                                  |       |
|       | 科目バーコード貼付<br>※バーコードを必ず貼付すること | レポート結果待ち<br>試験結果待ち | 2                                                  |       |
|       |                              |                    | 3                                                  |       |
|       | 科目バーコード貼付<br>※バーコードを必ず貼付すること | レポート結果待ち<br>試験結果待ち | 4                                                  |       |

## 2008 夏期スクーリング・修士論文発表会申込書

学籍番号

氏名

## ●スクーリング

・該当の申込欄に○をつけてください。

| 科目名         | 日 程                        | 申込 |
|-------------|----------------------------|----|
| 児童発達評価演習    | 8月 4日(月)、5日(火) 9:30～16:40  |    |
| 発達臨床学演習     | 8月 6日(水)、7日(木) 9:30～16:40  |    |
| 学校カウンセリング演習 | 8月11日(月)、12日(火) 9:30～16:40 |    |
| 乳幼児発達心理学演習  | 8月18日(月)、19日(火) 9:30～16:40 |    |
| 保育社会学演習     | 8月18日(月)、19日(火) 9:30～16:40 |    |
| 児童保健学演習     | 8月20日(水)、21日(木) 9:30～16:40 |    |
| 児童教育社会学演習   | 8月25日(月)、26日(火) 9:30～16:40 |    |
| 保育表現演習      | 8月25日(月)、26日(火) 9:30～16:40 |    |
| 生徒指導・進路指導演習 | 8月28日(木)、29日(金) 9:30～16:40 |    |

## \*レポート締切日：6月6日(金)必着

\*レポート合格見込みで申込む場合は、申込欄は「○(見込)」としてください。

## ●修士論文中間発表会

| 期 日                     | 担当教員名      | 申込 | 聴講申込 |
|-------------------------|------------|----|------|
| 8月23日(土)10:00～15:00(予定) | 先生(指導回数 回) |    |      |

\*発表対象者：構想発表会に出席し、発表を行っている人

\*指導教員より、構想発表会終了後より3回以上の指導を受けていること

\*修士論文発表会 発表許可願(様式5)も提出のこと

## ●修士論文構想発表会

| 期 日                     | 担当教員名      | 申込 | 聴講申込 |
|-------------------------|------------|----|------|
| 8月23日(土)10:00～15:00(予定) | 先生(指導回数 回) |    |      |

\*発表対象者：7月の科目終了試験までに、「児童研究基礎論」、及び「児童教育学基礎論、児童発達学基礎保育原理特論」のいずれかの1科目、合計2科目の単位を修得している人

\*右記の該当に○を付してください。発表要件の科目は(修得済・未修得)

未修得科目(児童研究基礎論・児童教育学基礎論・児童発達学基礎論・保育原理特論)

\*指導教員より、質問票・面接を通し3回以上の指導を受けていること

\*修士論文発表会 発表許可願(様式5)も提出のこと

提出期限 6月28日(土)必着

## スクーリング時の学生寮の利用(女子のみ)

夏期スクーリング・修論発表会等に、宿泊施設として本学学生寮を利用できます。  
希望の学生は下記の要領にしたがって申込みをしてください。

### 記

1. 宿 泊 寮 富士見寮(大学より約50分) 予定
2. 利用対象者 女子学生
3. 利 用 期 間 2008年8月4日(月)～ 8月29日(金)
4. 料 金 1泊2食 4,200円(夕食、朝食、寝具代込み)
5. 申 込 方 法 希望者は、下記申込書に必要事項を記入し、宿泊費用を添えてお申込みください。(宿泊費用は為替にてお願いします)
6. 申 込 期 限 **2008年 6月28 日(土)必着**

◎希望学生数によっては、部屋数の関係上、入寮できない場合もありますので、ご承知おきください。万一、入寮できない場合は個別にご連絡いたします。

◎宿泊費用の返金はできませんのでご了承ください。

(宿泊日、宿泊日数、費用を必ず確認してください)

連絡 学生寮では通学課程に準じた生活となります。特に以下のことについて  
ご了承ください。

- ① 相部屋となります。
- ② 寮内では禁酒、禁煙です。(必ずお守りください)
- ③ テレビ、冷蔵庫は共同利用となっています。
- ④ 門限は、平日午後8時30分(土・日・祝日は午後9時)となっています。

キ リ ト リ

## 2008 年度 夏期スクーリング入寮申込書(女子)

学籍番号 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_  
( 電話 \_\_\_\_\_ )

夏期スクーリングの入寮について、下記の通り申込みます。

期間 月 日 夕 ～ 日 朝 ( 泊 日 )

泊 × 4,200 円 寮費 \_\_\_\_\_ 円

※申込者には、追って入寮の案内をお送りします。

**2008 年 6 月 28 日(土) 必着**